

6. 教職キャリア支援活動

教員を目指す学生を支援する活動として、全学の学生を対象とした「教採講座」の実施及び相談員による教採対策の相談活動を実施した。

(1) 教採講座

教員をめざす学生のキャリア支援の一つとして、本センターの教員が講師となって「教採対策講座」を実施した。内容は、小中高他すべての校種、全国各地の教採受験者を対象とした講座である。教職教養、教育法規、小論文、面接方法等教員採用試験のための対策講座という位置付けである。前期が主に4年生、後期が主に3年生を対象に、水曜の4-5講時に開講した。今年度は、対面とオンライン、オンデマンドのハイブリッドで実施した。

課題としては、今年度から3年次生を対象にした12月試験が実施されるなど、選考試験の早期化及び受験機会の複数化など急激に変化する状況への対応が急務であり、実施時期、対象者を含めて次年度以降の計画を立て直している。

成果としては、講座の中で就職進路相談室と連携を図った面接演習を実施したり、教員採用試験担当者による各地方公共団体の説明会を事務方と連携して案内したりするなど、学生に有益な内容が実施できたことである。

前期

回	月日	講座内容	
		担当者 石井純一	担当者 猪瀬宝裕
1	4月12日(水)	・面接、討論対策 自分の意見をまとめる練習① ・教育時事に関して(教師に求められる資質能力) ・「チームとしての学校」の過去問題から。	日本国憲法、教育基本法等
2	4月19日(水)	・面接対策 志望動機・自己PRを確認② ・教育時事に(保護者対応) ・「体罰・懲戒」の過去問題	教員に関わる法規等(1)
3	4月26日(水)	・面接、討論対策 自分の意見をまとめる練習③ ・教育時事(問題行動等への対応) ・「生徒指導提要」の過去問題	教員に関わる法規等(2)
4	5月3日(水)	休講	休講
5	5月10日(水)	・面接、討論対策 自分の意見をまとめる練習④ ・教育時事(県学校教育指導方針 学習指導要領) ・過去の問題から傾向を知る。	児童生徒に関わる法規等(1)
6	5月17日(水)	・面接、討論対策 自分の意見をまとめる練習⑤ ・教育時事(いじめ問題について) ・過去の問題から傾向を知る。	児童生徒に関わる法規等(2) 学校保健、学校安全、食育
7	5月24日(水)	・面接、討論対策 自分の意見をまとめる練習⑥ ・教育時事に関して(特別な教科 道徳について) ・過去の問題から傾向を知る。	教科書、著作権、虐待防止等
8	5月31日(水)	・面接、討論対策 自分の意見をまとめる練習⑦ ・教育時事(気になる答申・通知について) ・過去の問題から傾向を知る。	特別支援教育
9	6月7日(水)	・面接、討論対策 自分の意見をまとめる練習⑧ ・教育時事(学級経営、気になる答申・通知について) ・過去の問題から傾向を知る。	学校図書館、職員会議、教育委員会等
10	6月14日(水)	・教員採用試験一次試験模擬その1 *これまでの腕試し 教職教養問題に挑戦	法規演習①、教養演習①
11	6月21日(水)	・教員採用試験一次試験模擬その2 *これまでの腕試し 教職教養問題に挑戦	法規演習②、教養演習②

後期			
1	10月4日	・講座の進め方 ・教職の魅力①【現職の先生から聞く教職の魅力】	教員になるために、教員採用試験に備える 日本国憲法から
2	10月11日	・教職の魅力②【仕事・待遇・やりがい等】 ・個人面接対策【志望理由】	教員生徒に関わる法規(1) 教育の理念と教育基本法
3	10月18日	・教職教養【採用試験について／県教育指導方針】 ・試験対策【茨城県の過去問を解く】	教員生徒に関わる法規(2) 学校教育法
4	10月25日	・教職教養【目指す教師像／児童生徒像】 ・個人面接対策【心構え等／自己PR】	教員生徒に関わる法規(3) 学校教育法施行規則
5	11月8日	・教職教養【学習指導要領】 ・個人面接対策【意見のまとめ方・答え方等】	教員に関わる法規(1) 地方公務員法
-	11月15日 ～ 12月13日		
6	12月13日	・教職教養【「令和の日本型学校教育」の構築を目指して(答申)】 ・個人面接対策【面接官は何を見ているか】	教員に関わる法規(2) 教育公務員特例法
7	1月10日	・教職教養【いじめ／生徒指導提要】 ・個人面接対策【児童生徒のトラブル対応】	教員生徒に関わる法規(4) 学校保健安全法①
8	1月17日	・教職教養【保護者対応】 ・集団面接・討論対策【集団面接・討論のポイント】	教員生徒に関わる法規(5) 学校保健安全法②
9	1月24日	・集団面接・討論対策【グループ演習①】	教員生徒に関わる法規(6) 教科書、著作権法等
10	2月7日	・集団面接・討論対策【グループ演習②】	教員生徒の関わる法規(7) 学校図書館法他
11	2月14日	・教職教養【働き方改革】 ・小論文対策【書き方の基本】 ・まとめ【模擬テスト】	教員生徒に関わる法規(8) 特別支援教育関係

(2) 就職進路相談室

全学の4年生(前期)と3年生(後期)及び院生を主な対象に、教員採用試験に関わる各受験自治体の情報提供、教員採用試験に向けた自分づくり(志願理由や自己PRの作成)や心構え、面接や論作文に対する考え方や技能について相談を実施してきた。また、集団討論や集団面接、場面指導や模擬授業については、その内容や技法的な習熟の場として、後期1月から前期8月までの間で演習を位置づけた。さらに、採用前の4年生や院生に対しても、教職に就くことへの不安解消や見通しをもてるようにするために、個別相談を継続して実施した。また、教員採用試験の準備開始期の後期3年生には、早期に取り組みが開始されることを意図して、学習の仕方や学習の計画作り等、「動き出せるようにする」ためのガイダンス的な相談、採用試験に合格した4年次生からの「教員採用試験対策発表会」を位置づけた。